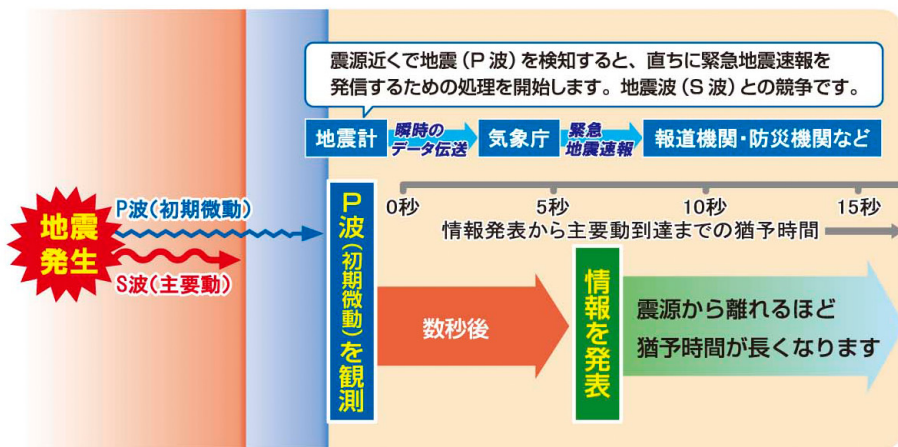


緊急地震速報とは

地震による強い揺れを、揺れが始まる前にお知らせする「緊急地震速報」の提供が、平成19年10月から始まっています。



「緊急地震速報」は、報道機関や防災機関からみなさまに伝えられます。この「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。ただし、震源地に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

災害伝言ダイヤル 災害時の伝言サービスを活用しましょう

安否確認方法

地震などの大災害発生時には、安否の確認や連絡用に各電話会社から災害時の伝言サービスが無料で提供されます。詳しくは、各電話会社のサービス内容をご確認ください。

災害用伝言ダイヤル

「171」をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください

伝言の録音方法

171

↓ガイダンスが流れます

録音の場合

1

↓ガイダンスが流れます

(XXXXX) XX-XXXXX

録音

伝言の再生方法

171

↓ガイダンスが流れます

再生の場合

2

↓ガイダンスが流れます

(XXXXX) XX-XXXXX

再生

地震や洪水などの大災害発生時は、「災害用伝言ダイヤル」が開設されます。このサービスは、大規模な災害が発生した場合、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間で、伝言の録音・再生をすることができます。

忘れてイナイ(171)? 災害伝言171 など覚えてください

災害用伝言板サービス



安否情報の登録

伝言の安否状況等を入力します。

安否情報の確認

安否状況等を確認したい相手の携帯番号を入力して検索します。

災害用伝言板は、大災害発生時(震度6以上の地震など)に家族・親類・知人などの安否確認にご利用いただくため、携帯電話のネット上に緊急開設されます。大災害発生時では携帯電話がつながりにくい状況が発生します。そのような際、各社に開設された災害用伝言板に被災者の方は安否情報を登録することができます。各携帯電話上のWebサイトトップ画面からアクセスしてください。

災害時以外でも、上記の伝言サービスを体験できる期間があります。電話会社によって操作方法が異なるため、いつでも伝言サービスをうまく利用できるように、使い方の練習をしておきましょう。

体験使用ができる期間 ●毎月1日 ●防災週間(8月30日～9月5日) ●防災とボランティア週間(1月15日～1月21日) ※電話会社によって、体験使用ができる期間は異なります。